



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 長谷川香料株式会社

コード番号 4958 URL <https://www.t-hasegawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 海野 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 中村 稔 TEL 03-3241-1151

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	52,705	9.4	7,493	26.0	8,003	25.1	5,617	4.9
2023年9月期第3四半期	48,165	5.2	5,945	△4.6	6,397	△8.6	5,355	△18.1

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 9,854百万円 (99.1%) 2023年9月期第3四半期 4,950百万円 (△57.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	136.53	135.95
2023年9月期第3四半期	130.16	129.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	146,854	123,671	84.0
2023年9月期	139,125	116,319	83.4

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 123,327百万円 2023年9月期 116,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	30.00	-	31.00	61.00
2024年9月期	-	31.00	-	-	-
2024年9月期（予想）	-	-	-	39.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,300	9.9	9,560	27.3	10,000	22.2	7,350	10.2	178.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	42,708,154株	2023年9月期	42,708,154株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	1,562,948株	2023年9月期	1,562,828株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	41,145,272株	2023年9月期3Q	41,145,361株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善など、景気は緩やかな回復が見られました。一方で、国際情勢の動向、原材料価格や資源価格の高騰、物価の上昇、為替の大幅な変動等が国内外の経済活動に与える影響が引き続き懸念され、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

香料業界は、国内市場の成熟化、同業者間での競争激化、品質保証に関する要求増加など、依然として厳しい状況にありました。

このような環境の中で、当社グループは製品の品質管理と安全性の確保を第一に、研究・技術開発力の一層の向上に努め、当社独自の高品質・高付加価値製品の開発に注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は前年同期に比べ4,540百万円(9.4%)増加し、52,705百万円となりました。なお、当社単体の売上高は前年同期比5.0%の増収、主要な海外連結子会社の売上高は、米国子会社が前年同期比20.0%の増収(現地通貨ベースでは同9.1%の増収)、中国子会社が前年同期比10.6%の増収(現地通貨ベースでは同3.9%の増収)、マレーシア子会社が前年同期比23.5%の増収(現地通貨ベースでは同17.8%の増収)となりました。

部門別に見ますと、食品部門は、米国子会社、当社単体及び中国子会社の売上増加を主因に前年同期比10.8%増加し、46,683百万円となりました。

フレグランス部門は、当社単体、中国子会社の売上が減少したことを主因に前年同期比0.4%減少し、6,021百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は人件費の増加に伴い、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上増及び売上原価率の改善による売上総利益の増加を主因に前年同期に比べ1,548百万円(26.0%)増加し、7,493百万円となりました。経常利益は営業利益の増加並びに為替差益の増加を主因に、前年同期に比べ1,606百万円(25.1%)増加し、8,003百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の減少により特別利益が減少したものの、経常利益の増加を主因に、前年同期に比べ261百万円(4.9%)増加し、5,617百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における損益計算書の換算に適用する主要通貨の日本円への換算レート(期中平均レート)は、下記のとおりです。

1 米ドル=150.79円(前年同期137.10円、前年同期比10.0%円安)

1 人民元=20.85円(前年同期19.59円、前年同期比6.4%円安)

1 マレーシアリングgit=31.98円(前年同期30.52円、前年同期比4.8%円安)

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。

(日本)

売上高は31,287百万円(前年同期比5.0%増)、セグメント利益は4,193百万円(前年同期比7.2%増)となりました。

(アジア)

売上高は12,398百万円(前年同期比13.1%増)、セグメント利益は2,992百万円(前年同期比36.2%増)となりました。

(米国)

売上高は11,385百万円(前年同期比20.4%増)、セグメント利益は235百万円(前年同期は202百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金が2,238百万円、有価証券が6,998百万円、商品及び製品が554百万円、それぞれ増加したことを主因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ6,049百万円増加し、76,714百万円となりました。

(固定資産)

前連結会計年度末に比べ、建物及び構築物が1,358百万円増加したことを主因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ1,679百万円増加し、70,140百万円となりました。

(流動負債)

前連結会計年度末に比べ、買掛金が1,058百万円、未払法人税等が135百万円、それぞれ増加した一方で、賞与引当金が721百万円減少したことを主因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ570百万円増加し、12,699百万円となりました。

(固定負債)

前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債が124百万円減少したことを主因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ194百万円減少し、10,483百万円となりました。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が3,066百万円、為替換算調整勘定が4,119百万円それぞれ増加したことを主因に、純資産合計は前連結会計年度末に比べ7,352百万円増加し、123,671百万円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末における貸借対照表の換算に適用する主要通貨の日本円への換算レート(期末日レート)は、下記のとおりです。

1 米ドル=161.07円(前連結会計年度末144.99円、前連結会計年度末比11.1%円安)

1 人民元=22.04円(前連結会計年度末19.94円、前連結会計年度末比10.5%円安)

1 マレーシアリングgit=34.17円(前連結会計年度末30.96円、前連結会計年度末比10.4%円安)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月10日に公表いたしました連結業績予想につきまして、修正を行っております。具体的な内容につきましては、本日(2024年8月5日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,699	22,096
受取手形及び売掛金	19,863	22,102
有価証券	7,000	13,998
商品及び製品	8,045	8,600
仕掛品	115	153
原材料及び貯蔵品	8,689	8,569
その他	1,273	1,219
貸倒引当金	△22	△25
流動資産合計	70,665	76,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,042	21,401
その他(純額)	15,271	15,020
有形固定資産合計	35,314	36,422
無形固定資産		
のれん	6,060	5,737
その他	13,564	14,245
無形固定資産合計	19,624	19,982
投資その他の資産		
投資有価証券	12,414	12,533
退職給付に係る資産	18	18
その他	1,113	1,208
貸倒引当金	△24	△25
投資その他の資産合計	13,521	13,734
固定資産合計	68,460	70,140
資産合計	139,125	146,854
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,425	6,484
未払法人税等	819	955
賞与引当金	1,630	908
役員賞与引当金	70	—
その他	4,184	4,352
流動負債合計	12,129	12,699
固定負債		
繰延税金負債	1,354	1,230
退職給付に係る負債	7,516	7,497
資産除去債務	69	69
長期末払金	195	182
その他	1,541	1,503
固定負債合計	10,677	10,483
負債合計	22,806	23,182

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,364	5,364
資本剰余金	7,513	7,513
利益剰余金	86,019	89,085
自己株式	△2,556	△2,556
株主資本合計	96,341	99,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,554	6,626
為替換算調整勘定	13,352	17,472
退職給付に係る調整累計額	△223	△178
その他の包括利益累計額合計	19,682	23,920
新株予約権	295	344
純資産合計	116,319	123,671
負債純資産合計	139,125	146,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	48,165	52,705
売上原価	28,845	30,632
売上総利益	19,320	22,073
販売費及び一般管理費	13,374	14,579
営業利益	5,945	7,493
営業外収益		
受取利息	134	192
受取配当金	190	166
為替差益	14	113
その他	132	78
営業外収益合計	471	550
営業外費用		
支払利息	5	18
その他	13	21
営業外費用合計	18	40
経常利益	6,397	8,003
特別利益		
投資有価証券売却益	1,203	2
特別利益合計	1,203	2
特別損失		
固定資産廃棄損	42	32
特別損失合計	42	32
税金等調整前四半期純利益	7,557	7,974
法人税等	2,202	2,356
四半期純利益	5,355	5,617
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,355	5,617

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	5,355	5,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104	72
為替換算調整勘定	△317	4,119
退職給付に係る調整額	16	44
その他の包括利益合計	△404	4,237
四半期包括利益	4,950	9,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,950	9,854
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	2,721百万円	2,985百万円
のれんの償却額	675	736

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
香料事業(注) 3.	28,003	10,822	9,339	48,165	—	48,165
顧客との契約から生じる収益	28,003	10,822	9,339	48,165	—	48,165
外部顧客への売上高	28,003	10,822	9,339	48,165	—	48,165
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,803	135	116	2,055	△2,055	—
計	29,806	10,958	9,456	50,220	△2,055	48,165
セグメント利益又は損失(△)	3,910	2,198	△202	5,906	38	5,945

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額38百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額75百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△36百万円、その他△0百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 香料事業はフレーバー、フレグランス等の製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
香料事業(注) 3.	29,235	12,264	11,206	52,705	—	52,705
顧客との契約から生じる収益	29,235	12,264	11,206	52,705	—	52,705
外部顧客への売上高	29,235	12,264	11,206	52,705	—	52,705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,052	134	179	2,366	△2,366	—
計	31,287	12,398	11,385	55,072	△2,366	52,705
セグメント利益	4,193	2,992	235	7,421	72	7,493

(注) 1. セグメント利益の調整額72百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額97百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△24百万円、その他△0百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 香料事業はフレーバー、フレグランス等の製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。